

# 福岡県立三池工業高等学校PTA

## 〈家庭でのキャリア発達を目指したPTA活動〉

### 学校の概要

令和6年に創立116周年を迎える工業高校(大牟田市上官町4丁目77番地)。全日制はエネルギー系:電気科、メカトロニクス系:電子機械科・情報電子科、社会基盤系:土木科・工業化学科の3系5学科4クラス。我が国工業界の「志士」育成を目的に三井家が創設した三井工業学校をルーツに持つ伝統ある工業高校である。

### PTA活動の全体説明

役員会:PTA行事の企画立案、広報委員会:PTA新聞の発行(年2回)等、育成委員会:朝の挨拶運動等、進路委員会:PTA視察研修等、1・2・3学年委員会:各学年行事&朝の挨拶運動、地区委員会:各地区懇談会(4区)

### 進路関係の活動内容

○「保護者として社会人としてのメッセージ」という企画で、「仕事をして嬉しかったこと」、「生徒へのアドバイス」を進路だよりとして生徒経由で全家庭に配布する取組を実施

#### 【内容】

- ・PTA進路委員が自身の仕事経験を振り返って以下を出し合う就職して良かったこと、就職後に向けたアドバイスなど
- ・進路指導部が進路だよりの形式で編集・調整
- ・進路だよりとして生徒経由で各家庭に配布
- ・本進路だよりを呼び水にし各家庭でも仕事の話をも日常的にしてもらおう

#### ○その他の取組紹介

- ・PTA視察研修(企業と大学を1つずつ視察)
- ・PTAによるキャリア教育新規取組(時代の変化を捉えた取組に挑戦。R6は上述の進路だより、R5はPTA面接練習)

### 成果

- ・〈見込み〉仕事についての家庭での話し合いが活発になり、学校でも家庭でもキャリア発達を促進できるようになる
- ・共働きが当たり前の時代になり、親の背中を見て育つよりも、親の話で育つ時代と感ずる。その一助になることが期待できる。

進路だより 保護者として社会人としてのメッセージ (PTA進路委員会より) 『働くことは山あり谷あり』  
三池工業高校進路指導部 令和6年10月

**仕事をして嬉しかったこと**

- ・コツコツ頑張っていたら仕事の処理能力、コミュニケーション力など身に付けることができた
- ・教えた後輩がスムーズに吸収して仕事を覚え、戦力になってくれた。
- ・仕事が上手くてできたとき。
- ・笑顔を褒められたとき。
- ・給料で、好きなものを買ったり趣味を楽しめる
- ・信頼してもらえるようになった。
- ・人への気づきができるようになった。
- ・日常生活の中で、少しの贅沢ができる(旅行、外食など)。
- ・生活に余裕ができ、子供がしたいことを応援できる。
- ・仕事の目標やノルマが達成できたとき。

**仕事をして辛かったこと**

- ※多くのコメントをいただきましたが、個人情報に触れるため、この表現にさせていただきます
- ・相手が
- ・業務
- ・初めに

**お願い(保護者様へ) 仕事の話(苦労話も)をお子様としてください**

- ☆職業を自分で選ぶようになります
- ☆人の役に立とうとします
- ※文科省のデータより

**保護者から生徒へのアドバイス**

「仕事も人生もうまいかないのが当たり前」と思うと、前に進めますよ。

- ・「プラス思考で。自分自身が成長できるチャンスと思えば仕事する」
- ・「働くことは、生活の糧になり、人生の糧にもなる」
- ・「周りから信頼してもらえる人になれる」

〈当該進路だより〉

# 福岡県立三池工業高等学校PTA

## 〈家庭でのキャリア発達を目指したPTA活動〉

### 学校の概要

令和6年に創立116周年を迎える工業高校(大牟田市上官町4丁目77番地)。全日制はエネルギー系:電気科、メカトロニクス系:電子機械科・情報電子科、社会基盤系:土木科・工業化学科の3系5学科4クラス。我が国工業界の「志士」育成を目的に創設された三井工業学校をルーツに持つ伝統ある工業高校である。

### PTA活動の全体説明

役員会:PTA行事の企画立案、広報委員会:PTA新聞の発行(年2回)、育成委員会:朝の挨拶運動、進路委員会:PTA視察研修他、1・2・3学年委員会:各学年行事&朝の挨拶運動、地区委員会:各地区懇談会(4区)

### 進路関係の活動内容

○「保護者として社会人としてのメッセージ」という企画で、「仕事をして嬉しかったこと」「生徒へのアドバイス」を進路だよりとして生徒経由で全家庭に配布する取組を実施。

#### 【内容】

- ・PTA進路委員が自身の仕事経験を振り返って以下を出し合う就職して良かったこと、就職後に向けたアドバイスなど
- ・進路指導部が進路だよりの形式で編集・調整
- ・進路だよりとして生徒経由で各家庭に配布。
- ・本進路だよりを呼び水にし各家庭でも仕事の話を持日常的にしよう

#### ○その他の取組紹介

- ・PTA視察研修(企業と大学を1つずつ視察)
- ・PTAによるキャリア教育新規取組(時代の変化を捉えた取組に挑戦。R6は上述の進路だより、R5はPTA面接練習)

### 成果

- ・〈見込み〉職業についての家庭での話し合いが活発になり、学校でも家庭でもキャリア発達を促進できるようになる
- ・仕事の話もある家庭の子は、職業を自分で選ぶ、人の役に立とうとする人になる統計あり。
- ・共働きが当たり前の時代になる中、今後ますます各家庭で仕事も話題することの広がりを期待する

 **進路だより 保護者として社会人としてのメッセージ (PTA進路委員会より)**  
「働くことは山あり谷あり」  
三池工業高校進路指導部 令和6年10月

**仕事をして嬉しかったこと**

- ・コツコツ頑張っていたら仕事の処理能力、コミュニケーションなど身に付けることができた
- ・教えた後輩がスムーズに吸収して仕事を覚え、戦力になってくれた。
- ・仕事が上手くできたとき。
- ・笑顔を褒められたとき。
- ・給料で、好きなものを買ったり趣味を楽しむ
- ・信頼してもらえるようになった。
- ・人への気づきができるようになった。
- ・日常生活の中で、少しの贅沢ができる(旅行、外食など)。
- ・生活に余裕ができ、子供がしたいことを応援できる。
- ・仕事の目標やノルマが達成できたとき。

**仕事をして辛かったこと**

- ・相部屋が長時間
- ・初めに

※多くのコメントをいただきましたが、個人情報に触れるため、この表現にさせていただきます

**お願い(保護者様へ)**  
仕事の話(苦労話も)をお子様としてください

☆職業を自分で選ぶようになります  
☆人の役に立とうとします  
※文科省のデータより

運きの革命

**保護者から生徒へのアドバイス**

「仕事も人生もうまくいかないのが当たり前」と思うと、前に進めませんよ。

- ・「プラス思考で、自分自身が成長できるチャンスと思いつながら仕事する」
- ・「働くことは、生活の糧になり、人生の糧にもなる」
- ・「周りから信頼してもらえる人になれる」